

信州新町地区住民自治協議会だより



平成28年1月1日発行 信州新町地区住民自治協議会（長野市信州新町支所内）

第37号

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

皆様にはご家族お揃いで、さわやかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年中は、住民自治協議会活動にご理解・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、合併と同時に設立されました住民自治協議会も早6年が経過する中、加藤市長も中山間地域の活性化を軸として市政を推進しております。昨年からは、中山間地区と市街地地区とを結ぶ地域間交流事業が始まり、当地区も第5地区と更北地区との交流に取り組みました。7月には第5地区開催の「蟻の市」に参加し、ジンギスカンや地元産の生鮮野菜の販売を行い、交流を深めました。

また、8月には、更北地区の小学生60名をお呼びし、カヌー体験と美術館での化石レプリカ教室、昼食にはジンギスカンを提供しました。ご協力いただきました農家、カヌークラブ、犀峽校カヌー部、それぞれの皆様にあらためて御礼申し上げます。

ここで、少し住民自治協議会の体制について考えてみますと、役員の任期が2年となっており、区長さんの任期が単年となっております。本来、区長は、区の重鎮であり、区や町の活性化を図る上での中核となる職と考えております。

そこで、各区におかれましてもそれぞれ事はあるものと存じますが、区長任期を多年任期に移行するべく、ご検討いただく時期かと考えます。

区長の強いリーダーシップが、区の課題解決のほか、区長会・住民自治協議会、行政への提言から諸々の解決や実現へとつながり、地域が活性化する礎ではないかと考えております。

最後になりますが、今年一年が皆様にとりまして最良の年となりますことをご祈念申し上げますとともに、住民自治協議会への変わらずのご指導をお願いし、年頭に当たり一言考えを申し上げ挨拶いたします。



会長 柳澤君雄

平成27年度生き生き信州新町みんなでトークを開催

「生き生き信州新町みんなでトーク」を11月17日（火）に水防会館にて開催し、「観光面からの信州新町の活性化について」をテーマに「見る観光」・「楽しむ観光」・「食べる観光」について参加者約70名がワークショップ方式により、6つのグループに分かれテーマに沿った意見交換をしました。

最後に加藤市長からは、現在4,500人を割っている人口について、「合併時の人口5,000人を目指すという気持ちでやっていただきたい」との激励の言葉がありました。



（概要については3月1日号にて掲載します）

各部会の活動内容など

福祉部会

■戦没者追悼式 10月28日（木）

戦後70年の節目の年、柳澤住民自治協議会長の式辞の後、全員で黙とうを捧げ、横田長野市遺族会長と小池信州新町地区遺族会長が追悼の言葉を捧げました。

最後に各団体の代表者が献花を供え追悼の誠を捧げ、平和への願いを新たにしました。



教育・文化部会

■平成27年度 差別をなくす住民集会 12月5日（土）

長野市信州新町公民館3階ホールにおいて約90名の参加者のもと、意見発表と講演&コンサートが行われました。

意見発表では、信州新町小学校6年生伊藤美香さんが「友だちは大事」、信州新町中学校3年生南澤康太さんが「今も続く部落差別」、篠ノ井高等学校犀峽校2年高木夏希さんが「人それぞれ」と題し、人権や差別への思いを語っていただきました。

講演&コンサートでは「特異を得意にかえて」～チャレンジドミュージシャンとして、会社員として生きる自閉症のわが子～と題して、母親の小柳真由美さんの講演と子の小柳拓人さんによるピアノとフルートのコンサートがあり、見事な演奏に参加者は聴き入っていました。



スポーツ健康まつり・信州新町フェア・文化祭

恒例の信州新町フェア（10月31日(土)、11月1日(日)）スポーツ健康まつり（11月1日(日)）、文化祭（11月3日(火・祝)）が開催されました。

スポーツ健康まつりでは、ペタンク大会・骨密度測定・あれこれ講座「健康寿命を延ばそう」を計画し大勢の皆さんにご参加いただきました。

スポーツ健康まつり



ペタンク大会



あれこれ講座

文化祭



中原流信級太々神楽囃子
保存会のみなさん



サンコーラスのみなさん

新町フェア



来場者でにぎわう新町フェア



ラップ演奏の様子



東京電力(株) ブース

昨年度に続き、信州新町フェアに参加させていただきました。
出展した”水流のぼり車づくりと体験”、”発電実験模型”、”流木工作教室”については、それぞれ単に見たり、聞いたりするだけではなく、実際に体験したり工作することで、楽しみながら、水力発電所への理解も深めていただけたのではないかと考えております。また多くの皆さまに参加いただいたことに対し、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。（東京電力(株) 依田）

ニュース&お知らせ



●「小学校で能楽教室開催」
12月1日(火)に信州新町小学校音楽室において、5年生・6年生を対象に当地域上条出身の能楽師・古川充先生による能楽教室が開催されました。当日は、信州新町謡曲連合会の役員の協力を得て、「田村」という曲を学習しました。
最初に能舞台のビデオを全員で鑑賞し、古川先生の指導のもと、曲の内容の説明を聞き、姿勢を正して大きな声で全員で謡い、その後仕舞の所作を、扇を使って、先生に合わせて全員で体験しました。
参加した小学生からは、「大きな声を出して、動作をすることは難しいが、やってみたら楽しかった。」との感想が寄せられました。



●イノシシ・ニホンジカ勢子猟
猟友会と地域ぐるみで行う勢子猟を実施します。
平成27年度実施計画地区は左記のとおりです。
・南部区1月10日(日)
・西部区1月17日(日)
・竹房区1月24日(日)
・越道区2月7日(日)
・西部区3月6日(日)



●第2回資源回収・古着回収結果
10月25日(日)
回収量は次のとおりです。
○新聞 12,300 kg ○雑誌 7,490 kg
○牛乳パック 140 kg ○段ボール 3,450 kg
○古着 1,880 kg
ご協力ありがとうございました。

長野市中山間地雪おろし補助金について

中山間地域における人命の安全及び生活の安定を確保するため、本年度から制度化されました。

長野市中山間地域雪おろし補助金の主な内容

1 対象となる主な作業内容

居住の用に供する屋根の雪おろし及び当該雪下ろしと同時にを行う次に掲げる作業

- (1) 屋根から下ろした雪の除排雪
- (2) 雪おろしに必要な落雪場所の確保のための除排雪
- (3) 家屋から公道に達するまでの除排雪（適当と認める箇所）

2 交付対象者

対象者は、次の各号のいずれにも該当する世帯に属する当該世帯の生計の中心となるもの。

- (1) 市民税非課税世帯又は市民税所得割非課税（均等割のみ課税）世帯
- (2) 世帯の構成員の労力により雪おろし等を行うことが困難な世帯
- (3) 次のいずれかに該当する世帯

ア 生計の中心となる者が、60歳以上である世帯

イ 母子及び父子並びに寡婦福祉法に定める世帯

ウ 生計の中心となる者が、傷病者又は心身障害者である世帯

エ 生活保護法に定める要保護世帯等で、市長が必要と認めるもの

3 補助経費及び補助率

雪おろし等を事業者等に委託するために要する費用とし、補助率は当該経費の2分の1以内とする。ただし、雪下ろし等1日つき6,500円を限度とする。

※詳しくは、長野市信州新町支所市民担当（電話262-2200）までお問い合わせください。



屋根の雪おろしの費用助成金について

ひとり暮らしで75歳以上の方、または身体障害者手帳保持者（1級から3級）で雪おろしが困難な世帯を対象として、費用の1/2（上限15,000円）を助成します。

希望される方は事前にご相談ください。

※お問い合わせ先 住民自治協議会 事務局（262-4792）



信州新町美術館・有島生馬記念館・化石博物館情報紹介コーナー

「横井弘三は小学校に寝泊りした」

横井弘三という画家をご存知でしょうか。

横井弘三は、飯田市に生れ、その後両親とともに東京に出て、早稲田大学商学部予科を卒業し、本科に入りますが中途退学しました。

絵が好きで、ほぼ独学ではありますが、第2回・第3回二科展に出品し、樗牛賞・二科賞をそれぞれ受賞し、“日本のアンリ・ルソー”と言われました。

昭和19年に長野市へ疎開し、昭和27年63歳のときに、3カ月間水内小学校へ滞在し、30余点の油彩画を描き、寄贈しました。

その当時の酒井延英校長と関崎房太郎村長さんの献身的なお世話により、横井先生は自由に制作することができました。そのような縁の中で、今日美術館には横井弘三の作品が、80点余所蔵されるようになり、常設展では必ず展示するようにしています。

今年は没後50年に当たり、信濃美術館では企画展を開催し、約200点が展示され、当館からも20点余を貸し出し、圧巻の展覧会になりました。

横井弘三の作品は、一見すると稚拙な絵のように見えますが、誰も真似ができない、それでいて見飽きることがなく、いつの間にか心に沁みる作品であると思いますので、美術館に足を運び、作品と向き合ってみただけだと幸いです。

信州新町美術館長 瀧澤一彦



「雪の水内小学校」
横井弘三

1月・2月の予定

1月のイベント

6日	水		始業式	信州新町小学校・信州新町中学校
7日	木		始業式	篠ノ井高等学校犀峽校
		10:00	男性料理教室	福祉センター
12日	火	10:00	よってけ家・パッチワーク	福祉センター
		13:30	介護者教室	
13日	水	9:00	ゲートボール冬季リーグ戦	さざり荘
14日	木	10:00	子育て食堂	信州新町公民館
15日	金	10:00	郷土再発見 続々・養蚕の思い出	~2月7日(日)まで ミュゼ蔵
16日	土		化石のクリーニングに挑戦	信州新町博物館
18日	月	9:30	健康・食生活相談	信州新町公民館
22日	金	13:00	乳幼児健診	長野市信州新町支所
23日	土		犀峽フォーラム	篠ノ井高等学校犀峽校
25日	月	10:00	よってけ家・法話	福祉センター
		13:30	介護予防学習会・転倒予防	
26日	火	10:00	ふるさと塾(9)・変化の時代を生きる智慧	信州新町公民館
30日	土	9:30	親子料理教室	信州新町公民館

2月のイベント

8日	月	10:00	よってけ家・大人の塗絵	福祉センター
10日	水	9:30	心配ごと相談	福祉センター
16日	火	15:00	郷土史講座(2)・久米路橋と信州新町の発達	信州新町公民館
18日	木	10:00	子育て食堂	信州新町公民館
20日	土		化石のクリーニングに挑戦	信州新町博物館
22日	月	10:00	よってけ家・和太鼓に挑戦	福祉センター
		13:30	介護予防学習会・転倒予防	
		9:30	健康・食生活相談	
23日	火	10:00	ふるさと塾(10)・春に向けて体を動かしましょう	信州新町公民館
27日	土	13:30	春を呼ぶコンサート	信州新町公民館
28日	日		第3回 資源・古着回収	8時までに各集積所へ

冠婚葬祭
各種イベント
宅配弁当
etc...
ご相談ください

NPO法人
(特定非営利活動法人)
ふるさと
長野市信州新町新町31-2

地元野菜・くだもの他
道の駅 信州新町
信州新町地場産業開発機構
TEL 262-2228



ジャンボタクシー・各種バスのご用命は
ひじり観光タクシー(株) 262-2353



元気に、さわやかに、信州新町の暮らしを支えます。

JAながの信州新町支所
電話 262-2300(代) FAX 262-3421

あなたのメンバーコース

We:go ウィーゴカントリー倶楽部 ☎(026)290-3000



そば信

長野市信州新町水内4619
道の駅「信州新町」
TEL 026-262-2788
FAX 026-262-5220
http://sobashin.co.jp/



信州新町
信州不動温泉 **さざり荘** <http://www.sagirisou.com/>
264-2103



八十二<インターネットバンキング>

パソコン・スマートフォン・携帯電話から、
24時間365日残高照会やお振込等ができます。

カンタン! ペンリ!
おトク! 安心!

八十二銀行 新町支店
TEL.026-262-3182